

# AYU shirata Design

## Works

現在HPのリニューアル中のため、

簡単にですが近年の仕事をまとめた資料を制作いたしました。

近年の仕事を中心に、気仙沼市／南三陸町、市外（宮城県内）の仕事の順に掲載してあります。

白田亜悠 AYU shirata

山形県出身。1992年生まれ。

東北芸術工科大学グラフィックデザイン学科卒。2016年、結婚・出産を機に気仙沼市に移住し、フリーランスのグラフィックデザイナーとして活動しています。ロゴデザイン、パッケージデザイン、紙媒体グラフィック、Webデザイン、イラストレーションなど。

アナログ感のあるデザインを主軸に、イラストやタイポグラフィなど幅広くご提案いたします。

ひとのこころをあたたくする、そんなデザインを作りたいです。



# 自然あそび保育 モリノネ

shizen asobi hoiku morinone



**一時預かり保育**

自然のめぐりと共に  
子どもも大人もあまのままに育ち合う

モリノネでは自然と共生する暮らしの中で  
命の循環やハーモニを暮らしながら  
あまのままの自然な子どもの姿や生き生きと育ちあいます。  
大人は子どもの育つ環境の一部。大人が子どもとどういふ存在も  
どのように大人で関わるか子どもの育ちも変わります。  
大人が生き生きと育ちあうことで子どもも育ちあいます。  
子どもが安心して自分らしくあまのままに育ちあいます。

**モリノネの保育理念**

子どもは自然の中で育ち、暮らしの中で育ち、育ちあいます。  
●自然・暮らし・文化など、あまのままの暮らしを大切に。  
●多様な暮らしの、子どもも大人もあまのままに育ちあう。  
●あまのままに育ちあう。

**一時預かり保育**

保育料 月1万～1.5万円  
保育時間 10時～16時  
対象年齢 2歳～5歳(未就学)  
※保育料は別途お支払いください。

**親子イベント**

しぜんあそび！  
モリノネのフィールドや自然の  
自然フィールドにお出かけします。  
●自然観察会 ●お花見会  
●お祭り ●お餅つき

**モリノネオープンデー**

モリノネのフィールドや自然の  
スタッフがあまのままに育ちあいます。  
●お祭り ●お餅つき  
●お花見会 ●お餅つき

**自然あそび保育モリノネ**

〒985-0847 宮城県南三陸町南三陸町大字  
〒985-0847 宮城県南三陸町南三陸町大字  
〒985-0847 宮城県南三陸町南三陸町大字  
〒985-0847 宮城県南三陸町南三陸町大字

**一時預かり保育**

子どもが育ちあう環境を大切に  
しぜんあそび保育を大切に  
自然あそび保育を大切に  
自然あそび保育を大切に

**モリノネのフィールド**

**自然に触れる「自然体験」**  
自然観察・フィールドワーク  
暮らしを学ぶ「生活体験」  
自然観察、お花見、お餅つき、お祭り、お花見

**親子イベント**

子どもが育ちあう環境を大切に  
しぜんあそび保育を大切に  
自然あそび保育を大切に  
自然あそび保育を大切に

**保護者の声**

子どもが育ちあう環境を大切に  
しぜんあそび保育を大切に  
自然あそび保育を大切に  
自然あそび保育を大切に

**ご寄付のお願い**

自然あそび保育モリノネは、2023年に活動を開始しました。  
活動に当たっては多くの皆様から「自然あそび保育」を  
支えていただき、活動がすすんでいます。  
いただいたご寄付は、主にフィールドの整備・安全管理や  
イベントの開催等に活用させていただきます。

**お問い合わせ**

〒985-0847 宮城県南三陸町南三陸町大字  
〒985-0847 宮城県南三陸町南三陸町大字  
〒985-0847 宮城県南三陸町南三陸町大字

## 自然あそび保育モリノネ

Logo/VI, Graphic, Web 2023~

気仙沼市の里山に囲まれた自然豊かなエリアで、自然体験活動を基軸とした子育て・保育を行う「自然あそび保育モリノネ」のロゴマーク、リーフレット、名刺などのグラフィックを担当しました。現在 Web サイトも進行中です。モリノネの大切にしたい20個のシンボルと、森の木の根をモチーフにしました。自然の循環や動植物に囲まれて、子供が主体となって生き生きと遊びまわる様子を表しています。3本の木は根っこで繋がって、森を作りたくさんの命を育み見守っています。モリノネの「自然とともに生き生きと育ち合う」という保育理念を伝えます。コーポレートカラーは、四元素の火・風・水・土と、子供を表す黄色の優しい5色を設定しました。





## ホヤが好きすぎて／酒粕のいいところ

Package 2023

創作地中海料理のレストラン「nine one」特製の調味料シリーズ2種のロゴマーク、パッケージデザインを担当しました。クセのある「ホヤ」「酒粕」を使った調味料ですが、初心者の方にも受け入れられる美味しそうなデザインを意識しました。「港町のシェフの秘密のレシピ」をテーマに、ヨーロッパの街角にあるレストランの看板風のデザインにしました。商品名だけでは中身が想像しづらいので、「HOYA SAUCE」「SAKE LEES FLAKES」の表記を入れ、調味料として味がイメージできるようなコピーも組み合わせました。全体のカラーは、少しくすんだ赤と青、薄いグレーの組み合わせに、ブラックで引き締め、アクセントに金箔を入れました。店頭で主張できるようにしつつもおしゃれな雰囲気になりました。



## 気仙沼スローフェスタ2021

Logo, Graphic 2021

気仙沼スローフェスタ2021のグラフィックを担当しました。

「スローフード」「スローシティ」という取り組みを実施している港町・気仙沼の、食と文化を堪能し人々が交流するイベントです。海や山の美味しい「食」の魅力を見て・聞いて・食べて、様々な角度から感じられるイベントとして、新しく建設された内湾商業施設の立ち並ぶ内湾エリアを中心に、全ての世代の方が楽しめるような内容です。

ワクワクするような楽しさ・賑やかさを感じる、イラストをメインにしたデザインにしました。

初めてのイベントで、コンテンツも情報も多かったので、「どこでどんなイベントが行われるのか」「どんなコンセプトのフェスタなのか」この辺りがポスターを見てすぐにわかるように、実際の会場のイメージで制作しました。





## 鶴亀の湯・鶴亀食堂

Logo, Graphic 2019

2019年夏、気仙沼魚市場前のみしおね横丁に港町気仙沼らしさが溢れる鶴亀の湯・鶴亀食堂がオープンしました。ロゴデザインとリーフレットを制作させていただきました。

クライアントからは、ロゴのデザインについて

「漁師さんたちのための銭湯・食堂なので、古風な感じで!オシャレにしないで!漁師さんが安心して!」とご意見いただいたので、江戸~大正明治あたりの商標や日本酒のデザインからイメージを膨らませて、

既視感がありつつ、すっきりとした新さを感じるデザインを目指しました。

どっしりとした落ち着きがありつつ、筆運びが品のある横長の隷書体をベースにしています。



## はまわらすクラブ会員・インターン募集フライヤー

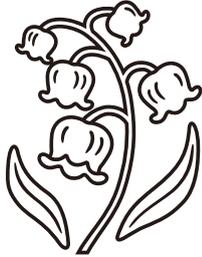
Flyer 2022~

気仙沼市本吉町を拠点に、子供達を対象に自然体験活動を行っているNPO法人浜わらすの、クラブ会員・インターン募集フライヤーを担当しました。はまわらすさんの生き生きとしたプログラムの内容と楽しさを伝えられるようなデザインにしました。当時6歳の娘の描いたのびのびとした絵のアウトラインを拝借し、ぐりっと絵の具で塗ったような感じでイラストを仕上げました。出会った自然と正面からぶつかり、楽しみ、驚く中で、子供達の「生きる力」を引き出していく。そんな素敵なクラブ活動のはまわらすを表現しました。



## ロゴ・タイポグラフィ

ロゴマークは、企業やプロジェクト、商品のイメージやビジョンを表すと同時に、長期的な使用に耐えうる強度を持った明確なシンボルを提案します。



# La fleur

ちいさな花屋



# 鮮美透涼ほや

Senbitoryo Hoya



# Saikichi Pro Shop

FRESH & FROZEN  
FROM KESENNUMA



自然あそび保育

# モリノネ

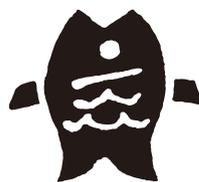
shizen asobi hoiku morinone



# 気仙沼ビス

# アクティブ・ウーマンズ・カレッジ

みやぎ  
移住・交流  
フェア

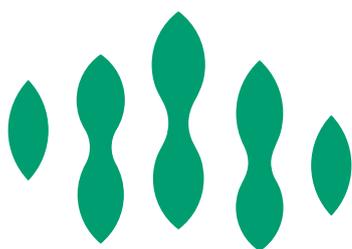


うおうお  
キッチン  
uouo kitchen



SAIKICHI  
BUTTER COOKIE

シーフード  
マッチ SEA  
FOOD  
MATCH



ISOP  
Ishinomaki  
Save the Ocean Project

食べて、感じて、学べる2日間。

気仙沼  
入ローフェスタ  
2021



# 斉吉商店 カタログ

Book 2016~

斉吉商店の通年カタログを担当しています。サイズはA4に近い形で、程よく大きく、レイアウトも商品の実物大を心がけてます。商品の美味しさと斉吉商店の丁寧なものづくりが伝わるようなカタログを目指しました。カタログ兼会社のパンフレットの役割も持たせられるように、スタンダード商品から詰め合わせまで、そして商品作りの想いや働く方の写真も入れて、初めての方でも斉吉商店のことがよく分かるカタログに。

## 鮭のゆうあん漬け焼きほぐし

Package 2024

齊吉商店通販サイトで人気のお惣菜「鮭のゆうあん漬け焼きほぐし」のラベルデザインを担当しました。注染の染め物のような雰囲気イラストと、ちょっとクセと愛嬌のある明朝体でわかりやすく美味しそうなお感じは出すつつ、商品の素材の良さや、控えめな味付けの上品さもアピールできるようにバランスを意識しました。

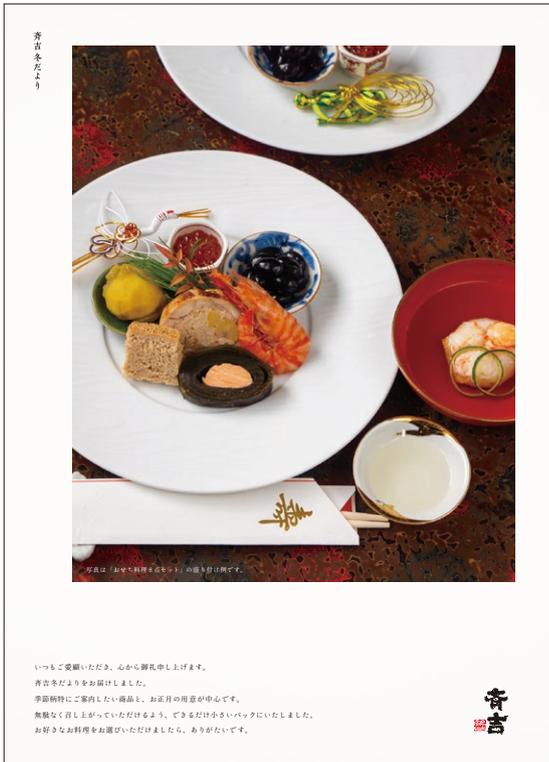


## かにグラタン／海老グラタン

Package 2023

齊吉商店通販サイトで人気のお惣菜「かにグラタン・海老グラタン」のラベルデザインを担当しました。デザインのポイントが3つあり、  
 ・齊吉商店らしい「和食屋さんが丁寧に作った」感じがするよう  
 ・競合商品と差別化し店頭でのプレゼンスを高めるため、シズル感のある盛り付け写真は使用しない  
 ・商品の特徴を言いすぎない硬派なデザインを基本とし、「和／真面目／厳選素材／手作り／硬派」をキーワードにデザインしました。





いつもご愛顧いただき、心から御礼申し上げます。  
 斉吉冬だよりをお届けします。  
 季節特にご案内したい商品も、お正月の用意が中心です。  
 無駄なく召し上がっていただけるよう、できるだけ小さくパックにいたしました。  
 お好きなお料理をお選びいただけましたら、ありがとうございます。

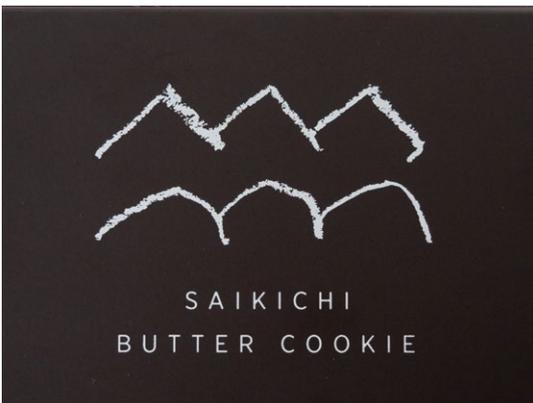
斉吉



## 夏だより／冬だより

Flyer 2022~

斉吉商店の季節ごとに発行される差し込みチラシ「夏だより」「冬だより」を毎年2つつつ制作しています。  
 通年カタログに差し込まれる、タブロイド新聞です。  
 食品の画像を扱うときは、実物のサイズ感や食感などを感じるように配置を工夫し、リズムよくレイアウトしています。  
 その年毎に、お客様にお伝えしたい商品や会社のコンテンツや話題が変わるので、  
 都度新鮮に楽しく読んでもらえるように心がけています。



## SAIKICHI BUTTER COOKIE

Package 2021

齊吉商店の創業100年の記念菓として「SAIKICHI BUTTER COOKIE」が発売されました。デザインを担当させていただきました。素材の旨みがたっぷりの贅沢なバタークッキーは、岩井崎の塩を使用した塩バタークッキーと、チーズのコクがあと引く、海藻バタークッキーの2種類入っています。クッキーは気仙沼の老舗お菓子屋さん「御菓子司いさみや」さんをお願いして作っていただいています。デザインは齊吉らしく山と海をモチーフに、齊藤家の4歳の子供たちに描いてもらった線を使って、ザクザクしたクッキーの風合いをシンプルに表現しました。

## 純煮

Package 2017

齊吉商店の炊きものシリーズ「純煮(すなおに)」のロゴとパッケージをデザインしました。

全部で10種類です。

新鮮な素材を活かした、余計なものが入っていない商品のため、パッケージも素直さや潔さにこだわり、極力色やイラストは使わず、文字で判別するデザインにしました。

また、贈答やお持たせ用に購入してもらうことを想定し、お客さんが好きなものを選んで箱に詰めても美しいように白を基調にすっきりとしたパッケージにしました。



## 和だしのスパイスカレー

Package 2020

齊吉商店の「和だしのスパイスカレー」は、当時水産加工品が主力商品である齊吉商店にとって新しいジャンルに挑戦する商品でした。

勢いのあるタッチで、素材1つ1つが生き活きとして、美味しそうに見えるよう心がけました。

均等に並べずにリズムを持たせてイラストを敷き詰めて、賑やかで具材がぎゅっと集まった感じを出しています。



## 気仙沼産さんま節の合わせだし

Package 2016

齊吉商店のだしパックのパッケージです。  
イラストは、店頭に並んだ時にもパッと目を引くイエローを採用。  
さんま節の香りが感じられるような素朴な風合いにしました。  
すっきりとしたデザインで、無添加のピュアさを出しつつ、  
齊吉商店の他の商品と違和感なく使用できるよう心がけました。



## 野菜のポタージュ

Package 2021

齊吉商店の野菜のポタージュのパッケージです。  
素朴な中にも、丁寧で濃い美味しさがぎゅっと詰まったポタージュの味わいを感じられる手書きのデザインです。  
野菜そのものの色がとても美しい商品なので、  
柔らかいグレー、白抜きの齊吉のロゴで、スープの色を引き立てつつ、落ち着いて上品にまとめています。  
日本語の「野菜のポタージュ」は商品が並んで陳列された時でも比較的識別しやすいように、一番上に配置してあります。



初!! 全35市町村参加のU/Iターン相談会

私らしい  
幸せのカタチを、  
宮城で。

# みやぎ 移住・交流 フェア

2023  
11.18 | 土 |  
11:00~16:00  
東京交通会館12階  
カトレアサロン  
参加無料 入退場自由

宮城県の暮らしの魅力

- 1 アクセスが良い**  
新幹線で東京駅まで約1時間30分。  
なんなら通えるくらいの気持ちで、  
ライフスタイルを変えられます。
- 2 豊かさ実感**  
東北最大の地点で芸術・文化も多彩、  
海・山・温泉と自然の恵もたっぷり。  
平日の暮らしも、お休みの日も、  
豊かさを実感できる環境です。
- 3 選択肢が多い**  
どっぶり田舎派、しゅっと都会派、  
仕事も趣味も、人との距離感も。  
私らしいを実現できる選択肢が  
たくさんあります。

主催：宮城県 | 共催：認定NPO法人ふるさと回帰支援センター  
後援：オキックス・ラ・大地株式会社 | 東京オフィス 2023 第397回ふるさと暮らしセミナー  
お問い合わせ先：みやぎ移住・交流フェア 運営事務局  
TEL：03-6273-4415 MAIL：event6@furusatokaiki.net

みやぎ移住・交流フェアの  
詳細・お申込みはこちら!

初開催!! 宮城県内全35市町村や、  
地域おこし協力隊・農林業・観光・起業・住まいのブースが大集合!  
盛りだくさんのコンテンツが盛りだくさんのU/Iターン相談会開催です!

## みやぎ 移住・交流 フェア

- 相談ブース**  
11:00~16:00  
宮城県内全35市町村、地域おこし協力隊、農林業・観光・起業・住まいのブースが、お申し込みと相談ができます。
- ワークショップ**  
11:00~16:00  
宮城県内全35市町村、地域おこし協力隊、農林業・観光・起業・住まいのブースが、お申し込みと相談ができます。
- マルシェ**  
11:00~16:00  
宮城県内全35市町村、地域おこし協力隊、農林業・観光・起業・住まいのブースが、お申し込みと相談ができます。
- セミナーコーナープログラム**  
11:30~12:30  
13:30~14:00  
14:30~15:00

2023  
11.18 | 土 |  
11:00~16:00  
東京交通会館12階  
カトレアサロン  
参加無料 入退場自由



## みやぎ移住・交流フェア

Graphic 2023

有楽町の東京交通会館で行われた「みやぎ移住・交流フェア」のグラフィックを担当しました。宮城県の4つのエリアの魅力をイラストで表現し、多様な宮城県の魅力を感じるデザインにしました。実際の移住者の生き生きとした写真を取り入れた、というクライアントからの要望もあり、その土地に住む人の顔が見える、暮らしがイメージできるようなものになるよう意識しました。グラフィックは主に特設サイト内、SNSなど、ネットで見ることが多いことから、パッと目を引く明るいイエローグリーンをベースカラーに、宮城らしい色合いでまとめました。



## 福そば

Package 2023

大崎市の手打ちそば千秋庵の、半生蕎麦「福そば」のパッケージデザインを担当しました。店内販売のほか、外部の地産品・お土産販売エリアでの卸販売も行うことから、手打ちそばのお店が作った、美味しいお蕎麦であることが一目で伝わるようなデザインを考えました。クライアントからは、「手描きのイラストで温かみがあり女性層に反応してもらえるようなデザイン」との要望があり、着物の柄などを参考にして、華やかな梅と蕎麦のパターンを広範囲に入れ、赤みのある金箔でさらに上質感も演出しました。お土産や贈答用に、販売しやすく購入した方もかさばらないように、ぴったりサイズの各底袋を特注で制作しました。



# 鮮美透涼ほや

Senbitoryo Hoya



## 鮮美透涼ほや

Logo/VI 2021

石巻市のほや漁師、渥美さんのブランドほや「鮮美透涼ほや」のロゴマーク、VIを担当しました。丁寧に処理された渥美さんのほやは、苦みや臭みがなく、クリアなほやの旨味が口の中に広がります。スッキリとして高級感のあるタイポグラフィで「鮮美透涼ほや」の品質の高さや、雑味のない美味しさを表しました。五角形のシンボルマークは、ほやが持っている「五味」と、キラキラと輝く獲れたてのほやの輝きをイメージしています。カラーはほやのオレンジに近いレッドと、透明感や雑味のない美味しさや瑞々しさを感じるブルーを選びました。ほやに発送時に同梱するカードには、活かし込みや水揚げの情報を書き込める枠を入れました。シンボルマークをパターンとしても展開し、名刺やリーフレットに使用しました。

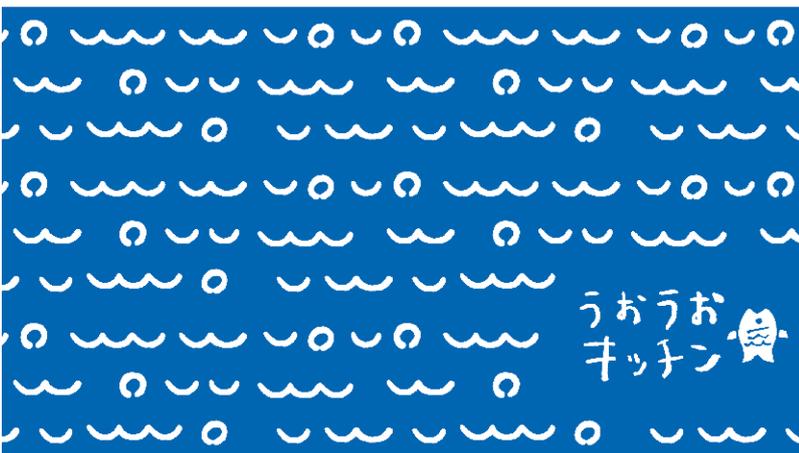


## ほやのなかみ

Package 2022

こだわりのほやを生産している石巻市のほや漁師、渥美さんの「ほやのなかみ」のパッケージを担当しました。バック詰めほや3種類(むき身・へそほや・殻付き)のギフト用商品で、初のECサイトから発売する商品です。ほや初心者の方も手に取りやすい、ギフトとして嬉しくなるパッケージデザインを提案しました。馴染みのない人にも、わかりやすいように商品名はひらがなで「ほやのなかみ」とし、鮮美透涼ほやのロゴマークと同じオリジナルフォントを作りました。旬の時期のほやを使う期間限定・数量限定の商品ですが、「ほやはネットでは売れないのでは・・・」という懸念もある中、告知から2週間ほどで用意していた180セットが完売し、デザインによる訴求力を実感することができました。

うおうお  
キッチン 魚



魚  
うおうお  
キッチン  
uouo kitchen

## うおうおキッチン

Logo/VI 2024

うおうおキッチンは、石巻で育つ子供たちに魚や海の世界を知ってもらうための、食育事業です。また、子ども1人で食事をする「孤食」を減らすため、栄養バランスのとれた食卓を囲む機会を増やすことを目指しています。ロゴマーク、VIを担当しました。手書き感のあるロゴタイプが、「うおうおキッチン」のプログラムの楽しさや、水産業や食を学ぶことへの面白さを表しています。「一緒にやろう!」と話しかけてくるような、親しみを感じてもらえるデザインを目指しました。文字は全て左手で逆から書いて、意図しない筆致になるようにしました。シンボルマークは「魚」の甲骨文字をモチーフにしました。キャラクターのように様々な媒体で使用できます。世界観を伝える要素として、「uouo-wave」というパターンも制作しました。Web サイト、宣伝・販促ツールなど幅広く使用できます。



